

# 中原消防団 広報誌

第 17 号  
平成 26 年 2 月  
発行 中 田 隆 氏  
題 字

# 翔太



## 平成 26 年中原地区消防出初式開催 「安心は日ごろの備えと地域の絆」 地域の絆



中原消防団長  
生坂 征一

新年明けましておめでと  
うございます。  
皆様におかれましては、  
今年のような抱負や期待を  
胸に、新しい年を迎えられ  
たことと思います。そして  
皆様にとって今年が素晴し  
い一年であります事を願う  
次第でございます。また、  
去る 1 月 12 日、晴天の中、



中原消防署長  
小林 英木

平成 26 年の輝かしい新春  
を迎え中原消防団の皆様  
にお祝いを申し上げますと  
ともに、素晴らしい一年であ  
りますようお願いいたします。  
また、消防団をはじめ中  
原消防関係団体の協力のも  
と、中原区民が安全・安心  
を感じつつ平穏で健やかに

多くの区民の方々のご参加  
を頂き、新春恒例の中原地  
区消防出初式を盛大に挙行  
され、私たち消防関係機関  
の雄姿をご覧いただき感謝  
申し上げます。  
私達の町中原区が発展し  
て行くことはとても望まし  
いことですが、同時に都市  
基盤や防火、防災が充分に  
整備されることが望めます。  
昨年の中原区の火災件数は  
減少しています。これは住  
宅用火災報知機の設置促進  
や防火キャンペーンの広報  
活動など推進のおかげだと思  
います。しかし、区民の防  
災に對しての自助、共助の

過ごせる一年でありますこ  
とを祈念いたします。  
さて、昨年の災害を顧み  
ますと、台風を中心とした  
風水害が多く発生した年で  
ありました。また、日本各  
地でゲリラ豪雨や竜巻など  
が発生し、改めて温暖化の  
影響を受けて自然災害の脅  
威が増したと感じています。  
このような中、昨年 10 月  
には台風 26 号が東京都大島  
町を直撃した結果、山津波  
を誘発して下流域にあつた  
住宅街を襲い、死者・行方  
不明者 39 人を出す災害を引  
き起こしました。この災害

意識の推進が重要な課題と  
なっていると思えます。  
近年、消防団の役割は益々  
大きくなり、そして住民か  
ら期待されてきています。  
昨年は小型ポンプでの上層  
階への送水訓練や救助訓練  
等、より実践的な活動を取  
り入れ、また、地域を越え  
港北消防団との合同研修を  
実施しました。  
私達消防団は、災害の無  
い住みよい町を目指して団  
員一丸となり訓練を重ね、  
防火防災に尽くしてまいり  
ます。皆様方のご支援ご協  
力を賜ります様よろしくお  
願い申し上げます。



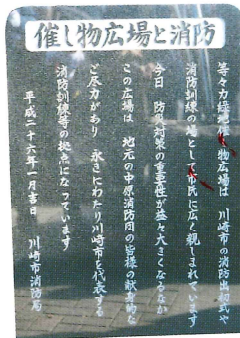
このユニフォームは中田隆様寄贈

## 出初式に華を添える カラーガード隊「レゾ・ウインクス」

カラーガード隊「レゾ・  
ウインクス」は、平成 3 年  
に創設され、消防音楽隊と  
ともに、市内各地区での消  
防出初式、春・秋の火災予  
防運動に伴う消防行事等  
の消防広報の他、各局・区  
主催の行事等に出演しパレ  
ードやドリル演技を実施す  
るほか、カラーガード隊員  
単独での演奏活動も行つて  
います。

## 催し物広場石碑除幕式

出初式に先立ち、等々力  
緑地催し物広場と消防につ  
いて記された石碑が建立さ  
れ、除幕式が行われました。



研修等の充実を図らなけれ  
ばなりません。  
改めて消防団の皆様と地  
域防災の要としてご協力を  
賜りますようお願いいたし  
ますとともに、消防団員皆  
様の益々のご健勝とご活躍  
を祈念申し上げます、年頭のあ  
いさつといたします。



川崎市消防キャラクター  
「翔太」

# 川崎市総合防災訓練

平成25年8月31日、川崎市総合防災訓練が中原区内で行われました。

今回はメイン会場に等々力緑地催し物広場・とどろきアリーナ、サブ会場には井田中学校のそれぞれの目的に合わせた訓練が行われ



初期消火訓練



レスキュー隊の救出救助訓練

ました。等々力緑地では消防、警察、自衛隊、医師会などが参加して応急救護や初期消



消防団による一斉放水

火、救出救助などの訓練が行われました。

井田中学校では避難訓練が実施され、校庭に長さ25メートルのバルーンシールドターを広げ、そこでの応急救護や、住民による応急給水拠点開設、体育館では仮設トイレ組立、起震車、煙体験など住民参加型の訓練が行われました。

(住吉分団・田口真弓)



バルーンシェルターでAED訓練

# 中高層建物で立体的訓練

平成25年9月23日、取り壊し予定の小杉二丁目にある四階建団地（JX日鉱日石住宅）にて実践的な訓練を実施しました。

内容はホースを四階まで延ばしての放水と負傷者救助の訓練を行いました。



団員・署員 約90人が参加

ホース延長は吊り上げる方法、階段に沿って螺旋状に伸ばす方法の二通りを訓練、それぞれの注意点・送水の仕方を学び、負傷者救助では、背負って救助ができる方法を学びました。

このような訓練は初めてで、大震災時における消防団活動にとっても有意義な訓練となりました。



負傷者救助の搬送



4階からの放水



ホースを吊り上げる延長



消防関係者 37,000人参加

昨年、自治体消防発足から65周年、また明治27年の消防規則の制定により全国的に統一した消防組（消防団の前身）がスタートしてから120年目にあたり、これを記念する大会が開催されました。



## 消防 其の愛と力 消防団120年・自治体消防65周年 記念大会 in 東京ドーム

平成25年11月25日に天皇皇后両陛下のご臨席を賜り、東京ドームで開催された「消防団120年・自治体消防65周年記念大会」に中原消防団より生坂団長をはじめ多くの団員・OBが参加しました。

第一部は式典、第二部は消防演技そして第三部は菅原文太さん、水前寺清子さん、布施明さん、小倉優子さん、AKB48の皆さんのトークショーとミニコンサートなどが行われ、先人たちが築いてきた「消防」を振り返



消防演技

りこれからの「消防」を考えるよい機会となりました。

(大戸分団・猪股)



AKB48も登場

期待の星

新入団員紹介

1 生年月日 2 職業 3 入団のきっかけ 4 抱負 5 趣味・その他

中原分団



三浦 清

1 S39・5・22 2 会社役員 3 紹介者の知人が宮内器置場清掃の最中に御邪魔して宮内班の団員さんの活動に共感し、決意しました。4 地域に密着した信頼される団員を目指してまいります。5 野球・水泳



野口 慎也

1 H6・11・28 2 専門学校生 3 父に誘われて入団しようと思った。4 生まれ育った中原区の安全のために少しでも貢献できれば良いと思っています。5 草野球・運動



熊谷 春輔

1 H6・9・1 2 学生 3 消防官を目指していて、今から少しでも勉強したいと思ったため。4 できるだけ多くの活動に参加していきたい。5 サーフィン

大戸分団



小宮 利正

1 S44・10・19 2 自営業(研磨業) 3 大ケ谷戸地区の部長である原孝三さんの誘いを受け入団する事になりました。4 入団して半年。まだ手探り状態ですが、ない頭で色々考え、団員である皆さんの迷惑にならない様連動できればと思います。5 サッカー、フットサル、車とバイク弄り



田中 裕

1 S57・5・9 2 団体職員 3 父の背中を見て、自分にもできることはないかと思い入団しました。4 自分一人では出来ないことがあっても、自分ができることで出来るが増えるならば進んで消防活動に参加して行きたいと思えます。5 スノーボード、ドライブ



住吉分団



伊藤 大輔

1 S54・6・11 2 自営業(米穀業) 3 地域消防団と家族の薦めです。4 生業との両立の活動ですが自分出来る地域を守る消防団員としての役割が果たせたらと思います。5 フットサル、ドライブ



小森 良太

1 S54・11・19 2 会社員 3 知人の誘い 4 地元役に立てる様頑張ります。5 神輿



佐々木 義信

1 S52・9・19 2 会社員 3 分団の方々から多数のお誘いを頂き入団しました。地域活動の重要性、必要性を身を持って実感しています。4 地域の安全、安心の原点は「コミュニケーション」。希薄になったといわれる人間関係ですが、高齢化が進む現在、やはり他人を思う「真心」を持って地域の方々より良い関係を築いていこうと思います。5 フォアボール(室内ホッケー)子供達の指導もしているので興味がある方はお声かけ下さい。

玉川分団



丸本 秀男

1 S38・4・7 2 会社員 3 地域のボランティア活動にて、先輩団員から勧められ入団しました。4 消防の経験はありませんが、地域のために少しでも役に立つようがんばっていきます。5 テニス、ゴルフ



野口 恭之

1 S51・3・7 2 自営業 3 親戚・友人に入団を勧められたので 4 生まれ育った町を災害等から守りたいです。5 旅行、ドライブ

千支引継ぎ

暴れ馬を鎮圧

中原消防出初式恒例の千支の引継ぎ式、中原消防団第8代団長・中田隆様に作成して頂いた馬の被り物が登場。

火災・地震・風水害の3頭の暴れ馬を団員が鎮圧し昨年のコブラ消防隊より、地域の安心・安全を守る任務を引き継ぎ、会場から大きな拍手を頂きました。演出担当の玉川分団・戸田分団長は「一晩寝ずに考

列伝 分団の人気者



玉川分団 和泉 誠一 班長 (上平間第2町会)

「鉄人・和泉」を紹介致します。和泉 誠一(いずみ せいいち)昭和28年生まれ60歳奥さん、子供2人、孫2人、息子さんは川崎市消防局勤務、娘婚は同じ玉川分団の吉嶺一人団員という消防一家

です。学生時代はノルディックスキーをやり、卒業後に水泳をマスターし、トライアスロンに夢中になり出場した大きな大会は宮古島大会8回、佐渡島、徳之島、天橋立、仙台港、全国の大会に出場し輝かしい成績をあげ、幸消防団に20年在籍し玉川分団で班長を努め、小型ポンプ操法は幸で9回、市大会6回、中原で1回出場し活躍、まさに「鉄人」です。(玉川分団・若島)



迫真の演技!

えました。無事に出来てよかったです」とコメント。本当にお疲れ様でした。



コブラ消防隊より引継ぐ

### 港北・中原消防団合同防災講演会

平成25年11月8日、新横浜にて横浜市港北消防団との合同防災講演会が開催されました。

講師の長谷川祐子氏は米海軍横須賀基地消防隊・前予防課長で、現在はリスクコミュニケーションとして活躍されています。



講演では「大震災時どう動く? 監督者編」として、「皆さんは地域防災の監督者として住民に指導して消火にあたりたり救助したりできますか?」「災害時は強い指示・リーダーシップが必要」とお話しされ、改めて地域防災の中核である消防団員の意識と技術の更なる向上の必要性を考えさせられました。又、児童に対する防災教育の日米の違いなど興味深い話も



あり、たいへん有意義な講演会でありました。長谷川講師は女性団員の研修等で有名な方で、講演会後の意見交換会では再会を喜ぶ様子が見られ、親睦を深めていました。(住吉分団・田口眞弓)

### 地域と消防 下小田中の獅子舞

獅子舞には、厄病退治や悪魔払いとして幸せを招くと共に、獅子に頭をかまるとその年は無病息災で元気に過ごせるという言い伝えがあります。

下小田中には伝統を引き継ぐ獅子連中があり、現在の会員は45名。新年には大戸神社を中心に、下小田中町内を二日間かけて獅子と共に獅子舞で廻っています。曲目は私たちの獅子に伝わる「ハヤ」という曲で獅子が舞い、「インバ」でヒョッコやモドキ(一文字や笑

い面)が踊ります。曲を奏でる獅子方は笛、太鼓、鉦と拍子木。その太鼓はオケドというもので小太鼓と大太鼓を一人で運べて叩けるように組にしたものです。町内皆様のご健康とご多

幸を祈念した悪魔払いを終え獅子が神社に戻る時、獅子連中が集まり「アゲ」という曲を演奏します。この曲は年に一度だけしか演奏しない



田中・前団長のお姿も

### 台風26号に伴う伊豆大島土石流災害派遣報告会

平成25年12月4・5日、中原消防署4階・講堂にて中原消防署員による災害派遣報告会が行われました。



ため笛、太鼓とも伝授が難しい曲で、獅子も独特な踊りを行います。そして獅子が獅子連中の全員の頭をかむことで自分たちも清め、古くより伝わる新年悪魔払いの獅子舞を今年も無事に納めることとなります。(大戸分団・鹿島秀樹)

捜索において、地域や住宅の特徴など、地元消防団からの情報が有効であった事。又、重機の提供・運転やチェンソーの調整などの協力が助かりましたと報告がありました。中原消防団においても地域とより一層の連携を深め、現状の把握に努めるとともに消防団員として何が出来るかを想定しておく事の大切さを感じました。(住吉分団・安斎)

### 第43回 中原消防団 消防大会のお知らせ

日時 平成26年6月8日(日) 午前10時(予定)  
場所 等々力緑地公園 催し物広場  
競技(分団対抗)  
・小型ポンプ操法  
・ホース延長・伝令・収納  
・応急救護  
・防火衣着装  
・小隊訓練

訓練の成果を披露いたしますので皆様の温かい声援をお待ちしております。



小型ポンプ操法 昨年優勝 大戸分団の放水

### NHK・時論公論 「変わるか!消防団」

(平成26年1月16日(土) 午前0時放送)  
消防団の現状とこれからのあり方について放送されました。パソコン等で見ることができます。

### 褒章



中原消防団・小島光儀副団長が平成25年11月に藍綬褒章を受章されました。誠におめでとうございます。

### 編集後記

中原消防団広報誌「翔太」第17号をお届けします。発行にあたり、ご協力に深く感謝致します。

発行責任者	生坂 征一
編集	中原消防団広報部
広報部長	原 充功
中原分団	坂西 利秋
大戸分団	峯岸 雅宏
住吉分団	猪股 昌美
玉川分団	鹿島 秀樹
丸子分団	横山 芳春
	田口 眞弓
	若島 稔
	高橋 恒行
	畑 昭仁
	山本 喜道